

## 人物往来

### バレーボールと子ども達の笑顔

春日出 芝原 淳子さん



今回は、春日出地区主任児童委員の芝原淳子さんにお伺いしました。

Q. 何をされている時が楽しいですか？

A. バレーボールをしている時ですかね。子どもが幼稚園の時、春友会（春日出幼稚園の保護者有志で発足したクラブチーム）でバレーボールを始めて、小学校のバレーボールクラブに12年いて、現在も現役で春友会と小学校OBチームで活動しています。元気の源です。練習は控えめに参加していますが、試合の審判をしたり、若い人たちのサポート役に回って続けさせてもらっています。

Q. 子ども達の事にいろいろ関わっておられますね？

A. 春日出小学校のいきいき放課後活動の地域指導員として10年以上勤めています。

Q. いろんな子がいるから大変ですよ？

A. そうですね。かまってほしくていたずらする子もいます。子どもたちのかまってほしいなあという気持ちが見えて、できるだけ怒らないようにして話を聞いています。

Q. その他にも何かされていますか？

A. ボランティアで週1回、子ども見守り隊として朝の小学生の登校の見守りをしていて、また区役所の子育て支援室が開いているスマイルルームに週1回参加しています。様々な事情を抱えている子がいて、それぞれの個性に対応する難しさもありますが、子どもたちとのふれあいを通して、小さな成長がみられて喜びを感じます。これからも続けて参加しようと思います。

ありがとうございました。地域の中で子どもたちに関わるいろいろな活動をされ、主任児童委員としても、子どもたちを温かく優しく見守っていてくれています。これからもよろしく

インタビュー 影山 淳子



### スポーツ吹矢で健康



桜島 清瀬 浩子



桜島吹矢サークルという名で8年が過ぎようとしています。

現在60歳～90歳の19名で月4回日曜日に開催しています。腹式呼吸法で一連の基本動作を正しく行い、心と身体に素晴らしい効果をもたらし、老若男女問わず誰でも参加できる健康なスポーツです。精神統一し、いかに無になって作法を行うかが難しいです。この競技は、6m・8m・10mの距離から吹き、点数を競い合う競技です。1ラウンド5本の矢を吹き、1点3点5点7点の的をめがけ、35点がパーフェクトで合計6ラウンド行い、高得点を競います。一般社団法人日本スポーツウエルネス吹矢協会認定試験があり、1級2級～初段～6段位まであり簡単なようで奥が深いスポーツです。

桜島吹矢サークルは4か月に一度、競技大会を開催し、団体戦、個人戦で飛び賞を設け楽しんでます。



昨年のクリスマスは会場に飾り付けを盛大に行い、サンタクロースに変装する人、皆それぞれが着飾り子どもに戻った気分でした。最後までその衣装で競技をし、ビンゴゲーム、食事と楽しい一日を過ごしました。何歳になっても遊び心を忘れずに楽しんでいきたいと思っています。

### 編集後記

新しく発足した編集委員会のメンバーが取り組んだ初の「ちゅーりっぷの風」です。

皆様の日頃の活動、趣味など多岐にわたる原稿をお待ちしています。

編集委員会

